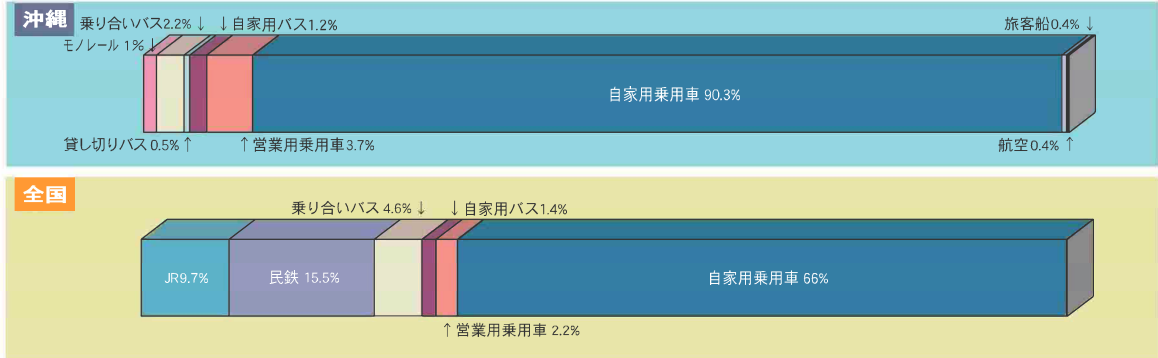


1. 機関別旅客輸送分担率の比較(域内量)

全国では、全旅客輸送(域内)のうち約3割を鉄道で分担していますが、本県では、陸上交通のほとんどを自動車に依存しており、道路の役割は重要です。

特に自家用乗用車の分担率は年々上昇を続け、平成21年度には約9割となっています。



資料：「平成21年度 旅客地域流動調査」

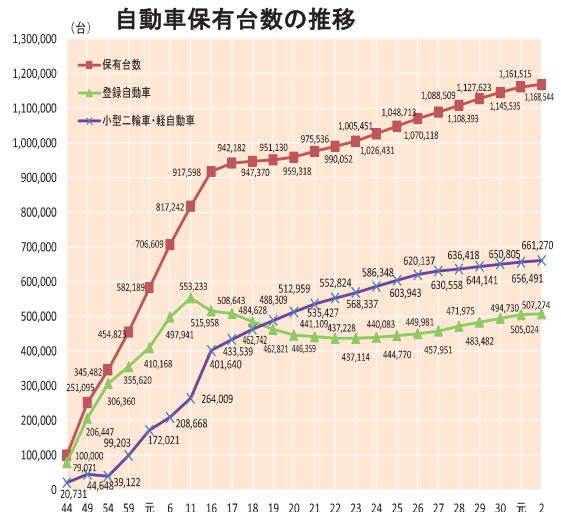
2. 自動車保有台数

県内の自動車保有台数は年々上昇を続け、復帰時の昭和47年度に比べ、令和2年度末には5.6倍となり、一世帯に約1.6台になりました。

■自動車三輪以上の保有率

	項目	S47年度末	R2年度末	伸び率
沖縄	自動車保有台数 (千台)	198	1,109	5.60
	人口 (千人)	981	1,485	1.51
	世帯数 (千世帯)	237	677	2.86
	人口一人当たりの保有台数 (台/人)	0.20	0.75	3.70
	一世帯当たりの保有台数 (台/世帯)	0.84	1.64	1.96
全国	自動車保有台数 (千台)	21,547	78,315	3.63
	人口 (千人)	107,332	126,654	1.18
	世帯数 (千世帯)	29,577	59,497	2.01
	人口一人当たりの保有台数 (台/人)	0.20	0.62	3.08
	一世帯当たりの保有台数 (台/世帯)	0.73	1.32	1.81

資料：1. (人口、世帯数)は、総務省自治行政局「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数(令和3年1月1日現在)」による。
2. (自動車保有台数)は、一般財団法人 自動車検査登録情報協会の統計情報 都道府県別・車種別自動車保有台数(令和3年3月末)による。

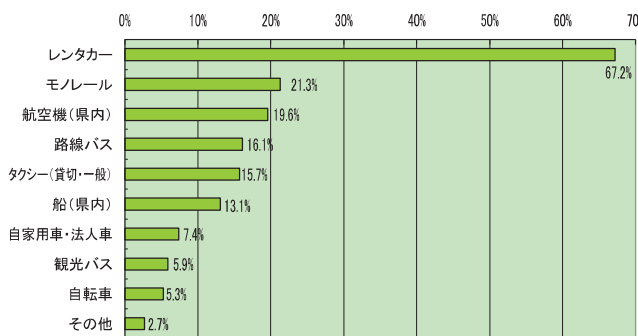


(注)：各年度末の数値である。
資料：沖縄総合事務局陸運事務所「業務概況(令和3年度版)」

3. レンタカーの状況

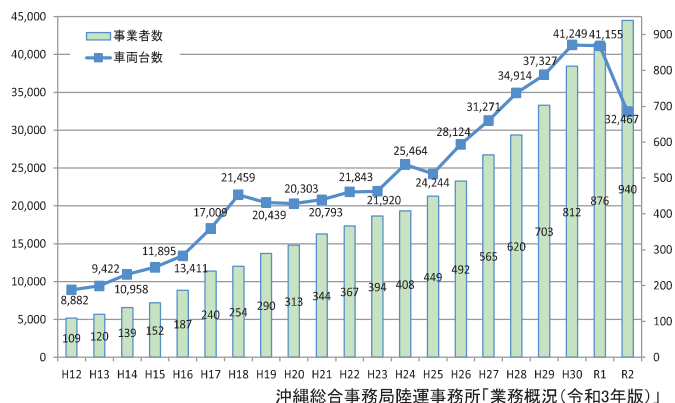
沖縄を訪れた観光客の移動手段はレンタカーが最も多く、また、レンタカー事業所の推移を見ると毎年増加傾向にあり、令和2年度には940事業所(営業所含む)、許可車両台数32,467台となっています。平成12年度と比べて比較すると、事業所数で約8.6倍(831事業所増)、車両台数で約3.7倍(23,585台増)となっています。

■利用交通機関



資料：令和2年度観光統計実態調査

■レンタカー事業所数及び許可車両台数の推移



沖縄総合事務局陸運事務所「業務概況(令和3年版)」